

ロジスティクス人財育成の基盤構築

「サッポロロジスティクス★人づくり大学」

～抜本的なロジスティクス改革「LPSプロジェクト」を推進～

サッポログループでは、ロジスティクス改革を経営視点で推進する人財を育成・強化するため、本年2月から社内公募型の「サッポロロジスティクス★人づくり大学」を始めました。

物流を取り巻く環境は年々厳しさを増しており、労働力不足や物流コストの増加などの課題が顕在化しています。そのような環境の中、当グループでは各事業の物流を安定的かつ効率的に運営していくために「LPSプロジェクト（注1）」を発足し、サプライチェーン全体でのロジスティクス改革に取り組んでいます。

「サッポロロジスティクス★人づくり大学」の取り組みは、「LPSプロジェクト」の展開を軸に、さらには全体最適志向をもつ人財の育成を目的としています。ロジスティクス部門に限らず営業や製造といったバリューチェーン部門にも門戸を広げ、社内外での研修・交流・グループでの課題学習を行い、最終発表ではバリューチェーンを巻き込んだ実践的なロジスティクス改革の提案を行います。

当グループは、「LPSプロジェクト」を中心として、物流課題を解決する抜本的なロジスティクス改革に取り組み、長期経営ビジョン「SPEED150」の実現に向けた取り組み強化を図っていきます。

（注1）社内用語。LPSはLogistics Process Standardizationの略。改革推進の基礎となる「標準化」、サプライチェーン全体の「可視化」、様々な形での「シェアリング」の3つを柱としたプロジェクト。

記

■ 「サッポロロジスティクス★人づくり大学」について

【期間】

第一期：2019年2月開校、11月終了予定

【人数】

当グループ内のロジスティクス部門12名、バリューチェーン部門16名、計28名

【スケジュール】

- ・2月 開校式、基礎講座（注2）、グループワーク
- ・3月 社内物流施設見学、事業会社・物流現場間のディスカッション
- ・4月 基礎講座、グループワーク・取り組み課題発表
- ・4月～10月 社外物流施設見学、社内講師による勉強会、外部研修受講
グループに分かれて取り組みテーマについて自主学习
- ・11月 グループ最終発表・卒業式

（注2）4月までの基礎講座は、外部機関とも協働で企画・運営。

以上